# 男子がクラス全員の女子のおっぱいを見て回った保健の授業

小6の頃の保健の授業の時の話。先生が黒板に「おっぱいの仕組み」って書いた。
「今日は、男の子がおっぱいのことをしっかり理解する授業です」って、ちょっと低い声で言った。みんなビックリして顔を見合わせた。先生が

続けた。「男女ペアで学びます。隣の席の子とペアになってください。ペアの女子に自分の胸を見せてもらい、男子は観察してメモしてください。写真を撮る場合は許可を得ること」。

教室が一瞬で騒然となった。男子は「マジ！？女子のおっぱい見れるの！？」と目をギラつかせた。僕も内心、頭が爆発しそうなくらい興奮した。「こんなこと本当

にあり！？」って、ドキドキが止まらなかった。女子は全員顔を赤くして、目を伏せたり、「嫌だよ」と囁き合ったり。隣の席の彩花は悲鳴をあげていた。どの女子も受け入れてなかった。

先生が冷たく言った。「これは授業です。体の違いを理解することは、互いを尊重するために必要。恥ずかしがる必要はありません」。でも、女子の悲鳴は止まらな

かった。男子は興奮を隠せず、前の席の翔太が「やべえ！おっぱい見放題じゃん！」と大声で叫び、悠斗も「やばい勃ってきた！」とニヤニヤ。僕も内心、「こんなチャンス二度とねえ！」ってテンションMAXだった。

先生が続けた。「男子の体の変化も学びます。女子はおっぱいを男子に見せた後、男子の股間を服の上から触って、反応を確認してく

ださい。」教室が凍りついた。女子の何人かは「絶対嫌！」と叫び、泣いていた。

「女子は全員今すぐ服を脱ぎなさい。」先生がそういうと、彩花が泣きそうな顔で制服のボタンを外し、セーラー服をはだけた。ブラジャーも外し、おっぱいを丸出しで僕に見せた。